

○国道228号大留交差点（ラウンドアバウト（環状交差点））

施設のみどころ （環状交差点）



（施設概要）

- ・ 国道228号と一般道道江差木古内線及び町道が複雑に交わる交差点であったことから、交通事故対策としてラウンドアバウト（環状交差点）化し、令和元年10月完成。
- ・ 直轄管理する国道では、全国初となる珍しい交差点形状となっており、信号機が無く、停電時においても平常通行が可能となります。
- ・ 車両の通行方法については、時計回りに通行する形態となっております。

（見学箇所）

- ・ 国道228号上ノ国町字大留

（見学時間）

- ・ 15分程度

（見学目安人数）

- ・ 1枠あたり20人/班×1回
（ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・ JR函館駅より、車で約90分
- ・ JR新函館北斗駅より、車で約70分



○国道228号大留交差点（ラウンドアバウト（環状交差点））

【駐車場・その他施設】

- ・ 駐車場：見学用の専用駐車場が無い場合、要相談。
- ・ トイレ：無し。

【オススメポイント（周辺の観光スポットなど）】

- ・ 町内には、北海道遺産登録されている、松前藩の祖とされる武田信廣が築いた「勝山館跡」があり、史跡指定地内には、「勝山館跡ガイダンス施設」があり、発掘において出土した品や墓のレプリカ等を見学することができます。
- ・ 町内には、「道の駅 もんじゅ」があり、日本海の素晴らしい景観と地元グルメで人気です。
- ・ 「道の駅」の裏手には、伝説が伝わる「神(かん)の道」という道があります。

【注意事項】

- ・ 小学生以下のお子様は、保護者の方の同伴で参加願います。
- ・ 施設見学時は、通過する車両等にご留意願います。

【位置図】

